令和５年５月１０日

建築物清掃業登録事業者 各位
建築物環境衛生総合管理業登録事業者 各位

主催団体　(公社)全国ビルメンテナンス協会
実施団体　(公社)広島ビルメンテナンス協会
(公印省略)

令和５年度清掃作業従事者研修指導者講習会(新規・再講習)の開催
および 清掃作業従事者研修実施報告について（ご案内）

標題の講習会を別紙のとおり開催しますので、企業内従事者研修の指導者におかれましては、参加されますようご案内いたします。(令和２年度に本講習を受講された方は３年の認定期間を迎えますので本講習を受講してください。)

趣　旨

建築物清掃業 及び 建築物環境衛生総合管理業の登録事業者は、清掃作業従事者研修を年１回以上実施することが義務付けられております。

一方、(公社)全国ビルメンテナンス協会は、建築物衛生法に基づく指定団体として、登録事業者が行う従事者研修の水準を保つことを目的として本講習を実施しており、本講習認定者のもとに実施した従事者研修を全国協会（登録事業所の所在する都道府県協会）へ報告することができることとなっており、報告された研修内容が適切であると認めた場合は、その研修が全国協会の指導のもとで行われたことを証明しております。

■問合せ先
(公社)広島ビルメンテナンス協会
〒733-0812 広島市西区己斐本町 2-19-3
TEL 082-273-8262　FAX 082-273-8263
(担当　村上・井村)

令和５年度清掃作業従事者研修指導者講習会（新規・再講習）のご案内

主催団体：(公社)全国ビルメンテナンス協会
実施団体：(公社)広島ビルメンテナンス協会

１　開催日時　令和５年６月２０日（火）　９：３０～１７：３０
受付は９：００からです。

２　会　　場　広島県ＪＡビル　１０階　講堂
広島市中区大手町４-７-３

３　定　　員　１００名（先着順）

４　受講資格　＜新規講習＞
建築物環境衛生管理技術者、1級ビルクリーニング技能士、清掃作業監督者のいずれかの資格を有している者
＜再 講 習＞
「清掃作業従事者研修指導者講習会」を修了した者
※ 認定証の有効期限が切れた場合でも、修了した者として扱います。

５　研修内容　別紙のとおり。

６　受 講 料

税抜金額	10,000 円　(10%対象)
消費税額	1,000 円
受講金額（税込金額）	11,000 円
全国ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会登録番号	T5011505001527

７　テキスト代　講習会では次のテキストを使用します。持っていない方は申し込んでください。

テキスト名(発行年・版数)	会員価格	一般価格
〈新版〉教育訓練の進め方 (2010 年 3 月初版発行)	税抜金額　500 円(10%対象) 消費税額　50 円 ﾃｷｽﾄ金額(税込金額)550 円	税抜金額　650 円(10%対象) 消費税額　65 円 ﾃｷｽﾄ金額(税込金額)715 円
清掃作業従事者研修指導教本 (2023 年 1 月 31 日 第 1 版第 1 刷発行)	税抜金額　1,080 円(10%対象) 消費税額　108 円 ﾃｷｽﾄ金額(税込金額)1,188 円	税抜金額　1,350 円(10%対象) 消費税額　135 円 ﾃｷｽﾄ金額(税込金額)1,485 円
〈新版〉清掃作業従事者研修用テキスト (2022 年 10 月 31 日 第 1 版第 1 刷発行)	税抜金額　1,200 円(10%対象) 消費税額　120 円 ﾃｷｽﾄ金額(税込金額)1,320 円	税抜金額　1,500 円(10%対象) 消費税額　150 円 ﾃｷｽﾄ金額(税込金額)1,650 円
建築物清掃技術基準 (2020 年 10 月 26 日 第 4 版第 4 刷発行)	税抜金額　1,200 円(10%対象) 消費税額　120 円 ﾃｷｽﾄ金額(税込金額)1,320 円	税抜金額　1,500 円(10%対象) 消費税額　150 円 ﾃｷｽﾄ金額(税込金額)1,650 円

※広島ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会登録番号　T3240005012708

８　昼　　食　昼食は各自でご用意ください。

９　申込み先　別紙申込書に必要事項を記入の上、受講料・テキスト代をあわせて、下記口座に振り込み、振込領収書の写しを添付してＦＡＸによりお申込みください。

※振込手数料は振込者でご負担ください。

※複数名でのお申込みの場合は、一括してお振込みください。

※原則としてお振込みいただいた受講料は返還いたしません。

ただし、やむを得ない事情の場合（前日までの連絡）は、振込手数料を差し引いた上で返還させていただきます。

＜事務局＞

公益社団法人 広島ビルメンテナンス協会

〒733-0812　広島市西区己斐本町２丁目 19-3

（ TEL　082-273-8262　FAX　082-273-8263）

＜振込先＞

広島銀行　八丁堀支店　当座預金　０１０７９０５

口座名義：公益社団法人 広島ビルメンテナンス協会

10　申込締切　令和５年５月３０日（火）（定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。）

11　携 行 品　受講票、筆記用具、テキスト

12　そ の 他

- 適格請求書・領収書が必要な方は、申込先事務局までご請求ください。
- 後日、受講決定者に受講票を送付いたします。
- 当日、テキストを配布いたします。
- 当日、講習修了者には、有効期間３年の認定証を交付します。

清掃作業従事者研修指導者講習会　カリキュラム

日時：令和５年６月 20 日(火)　9：30～17：30
場所：広島県ＪＡビル

新規講習

会場	時　　間	科　　目	講　　師
10 階 講堂	9：00～ 9：25	受付	
	9：25～9：30	開会挨拶	(公社)広島ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 理事
	9：30～10：30	環境衛生について	広島県 健康福祉局 食品生活衛生課
	10：30～11：30	安全と衛生	労働衛生コンサルタント事務所
	11：30～12：30	教育訓練の進め方	(公社)全国ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 講師
	12：30～13：20	休憩(昼食)	
9 階 会議室７	13：20～14：20	従事者研修の進め方	(公社)全国ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 講師
	14：20～15：20	従事者研修の指導のポイント	(公社)全国ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 講師
10 階 講堂	15：20～17：10	最新の清掃技術(仮)	資機材メーカー
	17：10～17：20	閉会挨拶	(公社)広島ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 事務局
		認定証交付	

再講習

会場	時　　間	科　　目	講　　師
10 階 講堂	9：00～ 9：25	受付	
	9：25～ 9：30	開会挨拶	(公社)広島ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 理事
	9：30～10：30	環境衛生について	広島県 健康福祉局 食品生活衛生課
	10：30～11：30	安全と衛生	労働衛生コンサルタント事務所
	11：30～12：30	教育訓練の進め方	(公社)全国ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 講師
	12：30～13：20	休憩(昼食)	
	13：20～14：20	ビルメンテナンス業の 社会的役割と教育の意義	(公社)全国ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 講師
	14：20～15：20	建築物清掃技術基準	(公社)全国ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 講師
	15：20～17：10	最新の清掃技術(仮)	資機材メーカー
	17：10～17：20	閉会挨拶	(公社)広島ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 事務局
		認定証交付	

新 規 講 習

清掃作業従事者研修指導者講習会　受講申込書

(公社)広島ビルメンテナンス協会 御中（FAX：082-273-8263）　　令和５年　　月　　日

事業所名

所 在 地　〒

連 絡 先　　－　　－

ふりがな	生年月日（西暦）
参加者氏名	年　　月　　日生

保有資格	資格名	有無	取得年度	免許・認定番号等
	建築物環境衛生管理技術者	有・無	年	
	清掃作業監督者	有・無	年	
	ビルクリーニング技能士	有・無	年	

テキスト名	会員価格		一般価格		注文数量
	税抜	税込 10%	税抜	税込 10%	
教育訓練の進め方	500	550	650	715	冊
清掃作業従事者研修指導教本	1,080	1,188	1,350	1,485	冊
清掃作業従事者研修用テキスト	1,200	1,320	1,500	1,650	冊

ふりがな	生年月日（西暦）
参加者氏名	年　　月　　日生

保有資格	資格名	有無	取得年度	免許・認定番号等
	建築物環境衛生管理技術者	有・無	年	
	清掃作業監督者	有・無	年	
	ビルクリーニング技能士	有・無	年	

テキスト名	会員価格		一般価格		注文数量
	税抜	税込 10%	税抜	税込 10%	
教育訓練の進め方	500	550	650	715	冊
清掃作業従事者研修指導教本	1,080	1,188	1,350	1,485	冊
清掃作業従事者研修用テキスト	1,200	1,320	1,500	1,650	冊

＜振込領収書貼付欄＞

※複数名でのお申し込みの場合は、一括して受講料（テキスト代）をお振り込みください。

※申込期限：5 月 30 日（火）（定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。）

※申込み先：ＦＡＸ　０８２－２７３－８２６３

＊＊＊個人情報の取扱いについて＊＊＊

受講申込書に記入された個人情報については、受講当日の本人確認、認定証の作成など、(公社)全国ビルメンテナンス協会及び(公社)広島ビルメンテナンス協会が行う本研修業務に限って利用し、第三者に提供することはありません。また、受講申込書に記入された個人情報は、永年弊協会にて保有します。

(公社)全国ビルメンテナンス協会長・(公社)広島ビルメンテナンス協会長

再　講　習

清掃作業従事者研修指導者講習会　受講申込書

(公社)広島ビルメンテナンス協会 御中（FAX：082-273-8263）　　令和５年　　月　　日

事業者名

所 在 地　〒

連 絡 先　　－　　－

ふりがな 参加者氏名			生年月日（西暦） 年　　月　　日生		
受講履歴	受講された年月日	年　　月　　日	受講地区	県	
	認定番号				
	認定期間	年　　月　　日～　　年　　月　　日			

テキスト名	会員価格		一般価格		注文数量
	税抜	税込 10%	税抜	税込 10%	
教育訓練の進め方	500	550	650	715	冊
清掃作業従事者研修指導教本	1,080	1,188	1,350	1,485	冊
清掃作業従事者研修用テキスト	1,200	1,320	1,500	1,650	冊
建築物清掃技術基準	1,200	1,320	1,500	1,650	冊

ふりがな 参加者氏名			生年月日（西暦） 年　　月　　日生		
受講履歴	受講された年月日	年　　月　　日	受講地区	県	
	認定番号				
	認定期間	年　　月　　日～　　年　　月　　日			

テキスト名	会員価格		一般価格		注文数量
	税抜	税込 10%	税抜	税込 10%	
教育訓練の進め方	500	550	650	715	冊
清掃作業従事者研修指導教本	1,080	1,188	1,350	1,485	冊
清掃作業従事者研修用テキスト	1,200	1,320	1,500	1,650	冊
建築物清掃技術基準	1,200	1,320	1,500	1,650	冊

＜振込領収書貼付欄＞

※複数名でのお申し込みの場合は、一括して受講料（テキスト代）をお振り込みください。

※申込期限：5 月 30 日（火）（定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。）

※申込み先：ＦＡＸ　０８２－２７３－８２６３

＊＊＊個人情報の取扱いについて＊＊＊

受講申込書に記入された個人情報については、受講当日の本人確認、認定証の作成など、(公社)全国ビルメンテナンス協会及び(公社)広島ビルメンテナンス協会が行う本研修業務に限って利用し、第三者に提供することはありません。また、受講申込書に記入された個人情報は、永年弊協会にて保有します。

(公社)全国ビルメンテナンス協会長・(公社)広島ビルメンテナンス協会長

清掃作業従事者研修実施報告のご案内

1　報告日時会場　登録事業所名の五十音順で、日時を指定させていただきます。

※該当する日時・会場で報告できない場合は、協会事務局までお問い合わせください。

【広島会場（福山・尾道・三原・三次・庄原地区を除く登録事業者】

広島ビルメンテナンス会館（広島市西区己斐本町 2-19-3）

日付	時間	登録事業者名（和字）
令和５年６月５日(月)	9:00～12:00	あ行
	13:00～16:00	か・き・く
令和５年６月６日(火)	9:00～12:00	け・こ
	13:00～16:00	さ
令和５年６月７日(水)	9:00～12:00	し・す・せ・そ
	13:00～16:00	た・ち・つ・て
令和５年６月 12 日(月)	9:00～12:00	と
	13:00～16:00	な行・広島(頭に広島の付く会社)
令和５年６月 13 日(火)	9:00～12:00	は行（上の広島を除く）
	13:00～16:00	ま・や・ら・わ行・ローマ字

【福山会場（福山・尾道・三原・三次・庄原地区登録事業者)】

福山商工会議所ビル 306 会議室（福山市西町 2-10-1）

日付	時間	登録事業者名
令和５年６月６日(火)	10:00～12:00	あ～さ行
	13:00～16:00	た～わ行・ローマ字

2　報告書類　次の書類をご用意ください。

①清掃作業従事者研修実施状況報告(計画)･･･（別添 様式 6-1）

②令和４年度分 および 令和５年度分 研修実施計画書

※現場ごとの研修時期、研修項目が記載されていること。

③令和４年度分 研修実施報告書

※次の各項目が確認できること。

研修日・研修場所・講師名

④清掃作業従事者研修指導者認定証(研修時に有効期間内であること)

カリキュラム・使用テキスト・受講者名簿

⑤研修風景日付入り写真２枚以上

受講者が受講したことを確認できる書類(例：受講者名簿への押印・サイン)

※研修日が複数日にまたがる場合は、その都度押印・サインのこと

※②、③の関係書類については、様式は問いません。

3　報告手続手順

(1) 上記２の①から⑤の報告書を別紙「清掃作業従事者研修実施状況報告について」を参考に作成する。

(2) 上記１の指定日に上記２の報告書を実務者が持参する。

(3) 当協会審査員が「清掃作業従事者研修実施報告書における注意事項別紙１に従い、報告内容をヒアリングにて確認します。(具体的には、別紙 6「清掃作業従事者研修報告書審査結果報告書(兼)履歴書」に基づいて確認しますのでご持参ください。)

(4) 提出していただいた「清掃作業従事者研修実施状況報告(計画)」に全国協会長印と広島協会長印を押印し、後日送付いたします。

4　証明手数料　5,000 円（税込金額）　報告時に現金にてお支払いください。

令和５年５月１０日

建築物清掃業・建築物環境衛生総合管理業
登録事業所事業主各位

公益社団法人広島ビルメンテナンス協会
会　長　　杉　川　　聡
（公印省略）

清掃作業従事者研修実施報告について（通知）

ご承知のとおり、「清掃作業従事者研修（以下「従事者研修」という）」の実施は、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」の規定により、建築物清掃業（第１号業種）及び 建築物環境衛生総合管理業（第８号業種）の登録事業者に課せられた責務となっております。

また、事業者は、登録 又は 更新時に関係行政機関へ報告する「従事者研修」の実施状況に関する書類として、指定団体が証明した「清掃作業従事者研修実施状況報告（以下「実施状況報告」という）」が従事者要件の審査に活用できることとなっております。（厚生労働省健康局生活衛生課長通知（平成 16 年 3 月 31 日））

指定団体は、「実施状況報告」を発行する際、指定団体が実施する指導者講習を修了した者によって、従事者研修が適正に実施されたと認められることを確認しております。（別紙２フロー図参照）

当協会では、この「従事者研修」が法定教育として位置付けられているだけでなく、作業従事者の資質の向上を図り、すべての清掃業務の品質の安定へつなげ、建築物を利用する多くの人々に快適な環境を提供するという重要な意義があることを踏まえ、実施状況報告の確認・証明については、毎年聴き取りにより精査したうえで証明しております。

ついては、「実施状況報告」の際には、別紙１等をご一読の上、報告されますよう、通知します。

なお、報告内容が不十分なことで証明することができなかった登録事業所においては、登録の更新時に影響を及ぼす恐れがあることも併せて通知します。

別紙１

＜清掃作業従事者研修実施報告における注意事項＞

清掃作業従事者研修実施報告の際は、以下の点に留意し、ご報告されますようお願いします。
なお、提出物２、３、５（下記）の様式は任意のもので構いません。
また、当協会で推奨する様式は、別紙３・４（**※１**）としております。

※１　別紙３・４は、「建築物における衛生的環境の確保に関する事業登録について」の一部改正（平成２５年１月２１日付け厚生労働省健康局生活衛生課長通知　次のとおり）に対応したものとなっています。

様式は、当協会ホームページ（http：//www.hbma.or.jp）からダウンロードできます。

「建築物における衛生的環境の確保に関する事業の登録について」の一部改正について

概要

平成１４年３月２６日付け厚生労働省健康局生活衛生課長通知「建築物における衛生的環境の確保に関する事業の登録について」に定められる登録基準の留意事項のうち、従事者の研修に係る内容の一部改正となります。

ポイント

・作業に従事する者全員が１年に１回以上研修を受講できる体制であること。
・従事者全員を一度に研修することが困難である場合は、数回に分けても可。
・研修の時間は、従事者に十分理解されるものであること。
・研修の内容は、最新の知見を踏まえ、受講者の技能に応じたものであること。（追加事項）

改正通知には、従事者研修を計画するに当たって参考となるカリキュラム例（別紙のとおり）が記載されています。

１．清掃作業従事者研修実施状況報告（計画）

原紙（様式６－１）は、毎年５月中旬を目処に指導者講習 及び 証明実施案内とともに発送します。

２．清掃作業従事者研修計画書（兼）報告書（統括）

総括的な報告書を指します。（別紙３の内容を充たしたもの）

３．清掃作業従事者研修報告書（兼）報告書（詳細）

日時、場所、指導者責任者名、指導実施者名、受講者名、受講者の押印、カリキュラム、課目ごとの研修時間、使用教材名を含む詳細な報告書を指します。（別紙４の内容を充たしたもの）

予定した研修日に、何らかの理由で研修が受講できなかった従事者へは補講を行うこととしてください。

４．清掃作業従事者研修指導者認定書（写し）

清掃作業従事者研修実施状況報告に記入されている指導者の認定書（有効期間内）の写し。

５．研修風景写真２葉以上

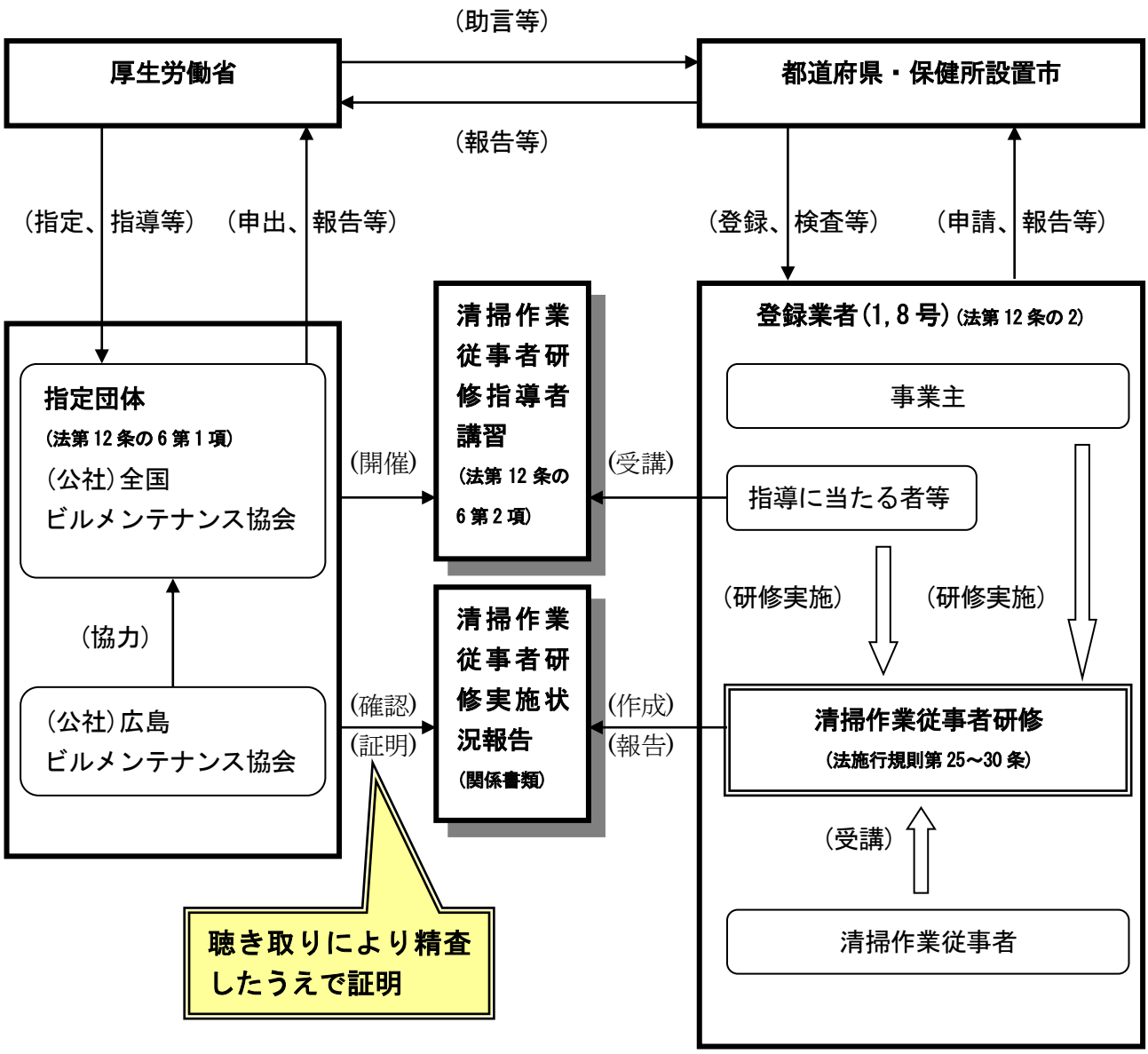
日付入りで、可能な限り指導者 及び 受講者が写っているもの。

作業風景写真だけでは認めません。

裏面につづく

別紙２

◆フロー図


（助言等）
厚生労働省
都道府県・保健所設置市
（報告等）
（指定、指導等）
（申出、報告等）
（登録、検査等）
（申請、報告等）
指定団体
（法第 12 条の 6 第 1 項）
（公社）全国
ビルメンテナンス協会
（協力）
（公社）広島
ビルメンテナンス協会
（開催）
（確認）
（証明）
清掃作業従事者研修指導者講習
（法第 12 条の 6 第 2 項）
清掃作業従事者研修実施状況報告
（関係書類）
（受講）
（作成）
（報告）
登録業者（1，8 号）（法第 12 条の 2）
事業主
指導に当たる者等
（研修実施）
（研修実施）
清掃作業従事者研修
（法施行規則第 25～30 条）
（受講）
清掃作業従事者
聴き取りにより精査したうえで証明

（様式 6-1）

清掃作業従事者研修実施状況報告(計画)

（自　令和　4 年　4 月　1 日～至　令和　5 年　3 月 31 日）

営業所名　㈱広島ビルメン企業

令和　5 年　6 月　1 日現在

研　修　の　期　日	研　修　の　内　容	指導者の氏名及び資格	対象従事者数	参加従事者数
令和　4 年　4 月　1 日 ～ 令和　5 年　3 月 31 日	2 年目以降カリキュラム 機械器具の種類と使用方法（床材別）　90 分 機械器具の種類と使用方法（場所別）　90 分 安全及び衛生　60 分 建築物の環境衛生行政　60 分 作業従事者の責任と任務　60 分 最新技術の動向　60 分	広島　太郎 清掃作業監督者 （平成 27 年 5 月 10 日） ビルクリーニング技能士 （平成 10 年 3 月 31 日） 建築物環境衛生管理技術者 （平成 29 年 3 月 31 日）	9 人	9 人
	1 年目カリキュラム 機械器具の種類と使用方法　180 分 資材の種類と使用方法　60 分 安全及び衛生　60 分 建築物の環境衛生行政　60 分 作業従事者の責任と任務　60 分	岡山　次郎 清掃作業監督者 （平成 27 年 5 月 7 日） ビルクリーニング技能士 （平成 12 年 3 月 31 日）	2 人	2 人

証明欄

上記の研修については本団体の指導により行われた（行われる）ものである。

公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会　　会　長

令和　　年　　月　　日

（各都道府県協会長名 印 ）

公益社団法人 広島ビルメンテナンス協会

（注）1. 指導者の資格欄には、清掃作業監督者、ビル管理技術者、ビルクリーニング技能士その他参考となる事項を記載する。

2. 2 葉以上に記入する場合は、各葉ごとに証明する。

3. 指導者の認定証（様式 3）写を添付する。

認　定　証

認定番号　新2-広島-25

氏　　名　岡山　次郎

あなたは登録建築物清掃業並びに建築物環境衛生総合管理業に係る指導者講習を修了されましたので清掃作業従事者研修指導者であることを認定いたします

認定期間　2023 年 6月10 日 まで

2020 年 6 月 11 日

厚生労働大臣指定団体

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会

会　長　一　戸　隆　男

協力団体

公益社団法人広島ビルメンテナンス協会

会　長　杉　川　　聡

認　定　証

認定番号　再3-広島-38

氏　　名　広島　太郎

あなたは登録建築物清掃業並びに建築物環境衛生総合管理業に係る指導者講習を修了されましたので清掃作業従事者研修指導者であることを認定いたします

認定期間　2024 年 6月15 日 まで

2021 年 6 月 16 日

厚生労働大臣指定団体

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会

会　長　一　戸　隆　男

協力団体

公益社団法人広島ビルメンテナンス協会

会　長　杉　川　　聡

別紙3

令和４年度研修計画書（兼）報告書（統括）

計 画 日：令和４年４月１日
営業所名：㈱広島ビルメン企業

	月 研修内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
２年目以降	機械器具の種類と使用方法(床材別)			←済→									
	機械器具の種類と使用方法(場所別)				←済→								
	安全及び衛生					←済→							
	建築物の環境衛生行政						←済→						
	作業従事者の責任と任務							←済→					
	最新技術の動向								←済→				
１年目	機械器具の種類と使用方法			済									←済→
	資材の種類と使用方法			済									←済→
	安全及び衛生			済									←済→
	建築物の環境衛生行政			済									←済→
	作業従事者の責任と任務			済									←済→

現場名	九ビル			←6/15・28→	←7/13→	←8/10・9/21→	←9/14→	←10/12→	←11/9→				←3/22→
	四国ビル			←6/22→	←7/20→	←8/24→	←9/21・28→	←10/19→	←11/16→				

別紙4

令和４年度研修計画書（兼）報告書（詳細）

計 画 日：令和４年４月１日
営業所名：㈱広島ビルメン企業
現 場 名：九ビル
対象従事者：２年目以降作業員

No.	内容／受講者名	機械器具使用方法(床材別)	機械器具使用方法(場所別)	安全及び衛生	安全及び衛生	建築物環境衛生行政	作業従事者の責任と任務	最新技術の動向		備考
1	福岡　太郎	福岡	福岡	福岡		福岡	福岡	福岡		
2	長崎　花子	長崎	長崎	長崎		長崎	長崎	長崎		
3	熊本　二郎	熊本	熊本	熊本		熊本	熊本	熊本		
4	大分　三郎	大分	大分		大分	大分	大分	大分		
5	宮崎　四郎	宮崎								6/30退職
6	鹿児島五郎	鹿児島	鹿児島	鹿児島		鹿児島	鹿児島	鹿児島		
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
計	６人	６人	５人	４人	１人	５人	５人	５人		
研修実施日		6/15	7/13	8/10	9/21	9/14	10/12	11/9		
研修時間		90分	90分	60分	60分	60分	60分	60分		
研修場所		九ビル控室	九ビル控室	九ビル控室	本社研修室	九ビル控室	九ビル控室	九ビル控室		
使用教材		従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ		
指導責任者名		岡山次郎	岡山次郎	岡山次郎	岡山次郎	岡山次郎	岡山次郎	岡山次郎		
指導実施者名		島根四郎	島根四郎	島根四郎	山口三郎	島根四郎	島根四郎	島根四郎		

別紙4

令和４年度研修計画書（兼）報告書（詳細）

計 画 日：令和４年４月１日
営業所名：㈱広島ビルメン企業
現 場 名：四国ビル
対 象 者：２年目以降作業員

No.	内容／受講者名	機械器具使用方法(床材別)	機械器具使用方法(場所別)	安全及び衛生	建築物環境衛生行政	建築物環境衛生行政	作業従事者の責任と任務	最新技術の動向		備考
1	香川　太郎	香川	香川	香川	香川		香川	香川		
2	愛媛　二郎	愛媛	愛媛	愛媛		愛媛	愛媛	愛媛		
3	徳島　三郎	徳島	徳島	徳島	徳島		徳島	徳島		
4	高知　四郎	高知	高知	高知	高知		高知	高知		
計	４人	４人	４人	４人	３人	１人	４人	４人		
研修実施日		6/22	7/20	8/24	9/21	9/23	10/19	11/16		
研修時間		90分	90分	60分	60分	60分	60分	60分		
研修場所		本社研修室	本社研修室	本社研修室	本社研修室	本社研修室	本社研修室	本社研修室		
使用教材		従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ		
指導責任者名		広島太郎	広島太郎	広島太郎	広島太郎	広島太郎	広島太郎	広島太郎		
指導実施者名		山口三郎	山口三郎	山口三郎	山口三郎	広島太郎	山口三郎	山口三郎		

別紙4

令和４年度研修計画書（兼）報告書（詳細）

計 画 日：令和４年４月１日
営業所名：㈱広島ビルメン企業
現 場 名：九ビル
対 象 者：１年目作業員

No.	内容 / 受講者名	１年目カリキュラム全て	１年目カリキュラム全て							備考
1	佐賀　六郎	佐賀								6/20入社
2	沖縄　七郎		沖縄							3/22入社
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
計										
研修実施日		6/23	3/22							
研修時間		420分	420分							
研修場所		本社研修室	本社研修室							
使用教材		従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ	従事者研修用 テキストⅠ・Ⅱ							
指導責任者名		岡山次郎	岡山次郎							
指導実施者名		島根四郎	山口三郎							

別紙5

令和４年度清掃作業従事者研修風景写真

現 場 名：九ビル
対象従事者：２年目以降作業員

R4.9.14

R4.7.13

別紙６

清掃作業従事者研修実施報告書

㈱広島ビルメン企業

作成日：令和××年×月××日
作成者：×　×　×　×

研修実施日	令和××年××月××日（×）　　××：××～××：××
研修場所	××ビル　清掃控室
研修目的	「建築物清掃技術基準」に適合する作業従事者の育成
研修の法的根拠	「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」施行規則第25条～30条
研修手段	視聴覚、講義、実習、実技指導

	氏名	指導者認定日	その他関係資格
指導責任者	××　××	令和××年×月××日	清掃作業監督者、ビルクリ技能士
指導実施者	××　××	令和××年×月××日	ビルクリーニング技能士
	××　××		ビルクリーニング技能士

研修受講者	××　××	××　××	××　××
	××　××	××　××	××　××
	××　××	××　××	××　××
	××　××	××　××	××　××
	××　××	××　××	××　××

	研修課目	ポイント
研修内容	１．清掃の目的 （３０分）	・清掃の目的 ・建築物の清掃と環境衛生 ・清掃技術の発達
	２．作業従事者の心得 （３０分）	・従事者の自覚 ・作業上の注意事項 ・サービス精神とマナー ・団体行動と人間関係・個人情報保護法
使用教材	（テキスト）新版・清掃作業従事者研修用テキストⅠ （ＤＶＤ）清掃作業従事者研修用ＤＶＤ　Ｄｉｓｃ１ （資　　料）会社概要、就業規則（別添）	

（研修風景）

写真 令和××年××月××日	写真 令和××年××月××日

別紙3

令和５年度研修計画書（兼）報告書（統括）

計 画 日：令和５年４月１日
営業所名：㈱広島ビルメン企業

	月 研修内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
２年目以降	機械器具の種類と使用方法(床材別)			↔									
	機械器具の種類と使用方法(場所別)				↔								
	安全及び衛生					↔							
	建築物の環境衛生行政						↔						
	作業従事者の責任と任務							↔					
	最新技術の動向								↔				
１年目	機械器具の種類と使用方法												↔
	資材の種類と使用方法												↔
	安全及び衛生												↔
	建築物の環境衛生行政												↔
	作業従事者の責任と任務												↔

現場名	九ビル			↔	↔	↔	↔	↔	↔				↔
	四国ビル			↔	↔	↔	↔	↔	↔				

別紙６

清掃作業従事者研修報告書審査結果報告書(兼)履歴書

審 査 日	令和５年　６月　　日	識別No.
審査員名		審査の合・否
審査対象	令和４年度分 清掃作業従事者研修 （ビル管理法施行規則第 25～30 条）	
被審査会社 （登録業者名）	県登録区分：□１号（清掃）　□８号（総合）	
	会 社 名： 郵便番号：　　－ 所 在 地： 電　　話：　　－　　－　　担当者：	
研 修 期	期首　　月　～　期末　　月	

審査要求事項	判定基準	判定	不適合理由
(1) 様式 6-1	記入漏れがないこと。		
(2) 研修内容	次の項目を含むこと。 ・清掃用機械器具・資材の使用 ・清掃作業の安全・衛生		
(3) 研修時間	１人７時間以上		
(4) 指導者	有効期間内である認定書(写)		
(5) 参加従事者数	添付書類と同数		
(6) 参加確認	参加者の押印		
(7) 研修風景写真	次の項目を充たすこと。 ・日付入り写真２葉以上 ・適正なアングルである。		

（注記）

□企業内教育指導者（清掃作業従事者研修指導者）が１名のため、その者への依存度が高い。

□研修内容に、最新の知見を踏まえた内容となっていない。

□研修内容に、受講者の技能に応じたものとなっていない。

（推奨）

□国が示したカリキュラム（従事者個々のレベルに適応した教育プログラム）で実施されることを推奨します。

□その他

「不適合」：研修実態が審査要求基準を充たしていない状態。「注記」：直ちに問題発生に直結する懸念はないが、将来の問題に繋がる恐れがある状態。「推奨」：研修レベルを向上させるための方向付けを示唆するもの。

公益社団法人広島ビルメンテナンス協会

（様式 6-1）

清掃作業従事者研修実施状況報告(計画)

（自　令和　　年　　月　　日～至　令和　　年　　月　　日）

営業所名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　令和　　年　　月　　日現在

研　修　の　期　日	研　修　の　内　容	指導者の氏名及び資格	対象従事者数	参加従事者数

証明欄	上記の研修については本団体の指導により行われた（行われる）ものである。 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会　　会　長 令和　　年　　月　　日 （各都道府県協会長名 印 ） 公益社団法人 広島ビルメンテナンス協会

（注）1. 指導者の資格欄には、清掃作業監督者、ビル管理技術者、ビルクリーニング技能士その他参考となる事項を記載する。

2. 2葉以上に記入する場合は、各葉ごとに証明する。

3. 指導者の認定証（様式3）写を添付する。